

週刊粧業

発行所 週刊粧業®
東京都文京区小日向4-5-10
(小日向サニーハイツ501号室)〒112-0006
電話 (03)3836-2601
FAX (03)3836-2602
週刊粧業ホームページアドレス
<https://www.syogyo.jp>
E-メールアドレス
letter@syogyo.jp
©週刊粧業 2023

AI薬機法チェック&リライトツールをローンチ

DCアーキテクトが運営する薬事法広告研究所は3月1日、独自開発したAI自動化ツールを活用し、薬事広告に関する文章のリスクワードをチェックするだけでなく、リライト案まで提案する新サービス「機械良文」(β版)の提供を開始した。β版は無料で、利用回数の制限なく化粧品・薬事広告に関する文章(200文字、テキストのみ)をチェックできる。同社では今後、テキストに加えて画像やURL(ランディングページ等)にも対応した有料版(月額制、最大5000文字まで)を5月にローンチするほか、化粧品以外に健康食品にもカテゴリを順次広げていく方針だ。「機械良文」の開発に至った経緯と同サービスの概要について、DCアーキテクト代表取締役の鈴木幸治氏と、執行役員 経営戦略担当の松崎淳氏に話を伺った。

リスクワードの抽出から複数のリライト案まで提案

まずは、開発の経緯についてお聞かせください。



鈴木 氏



松崎 氏

鈴木 化粧品をはじめ、健康食品や機能性表示食品の広告に関する薬事チェック・リライトを主たる事業とする当社では、2007年の設立から着実に依頼件数が増加しており、取引社数が264社で年間依頼件数は1万件を超えるまでになった。

そして、1年半の歳月を経て、社内向けに先行する形で新サービス「機械良文」が誕生した。

「肌の奥(※角層まで)浸透」とリライト案を提案する。

当初は社内向けのツールとして開発をスタートしたが、進めていく中でメーカーや代理店、制作会社といったBtoB向けの用途に加え、ライターやアフィリエイトなどの象を広げ、

松崎 機械良文を検討する中でヒアリングを重ねたところ、「料金や仕様面で、個人でも気軽に使えるものがなくて困っている」という声を多くいただいた。また、リスクワードの抽出とその理由の表示だけではなく、

「新サービスを活用するメリットを教えてください。」

松崎 薬事法広告研究所では、2008年から薬事に特化したコンサルティングサービスを展開し、15年間にわたって蓄積してきた薬事チェックとリライトのノウハウがある。これを教師データとして学習させたものが今回のAI自動化ツール

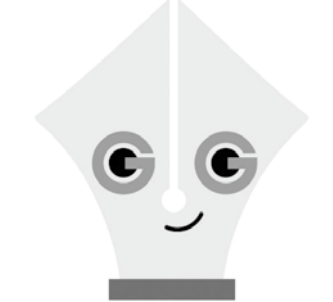
で、企業はもとより個人の方にも幅広く活用いただけるよう進化を図っていく。

化粧品や健康食品などの広告でコンプライアンス違反しないために、薬機法や景表法を自ら勉強しても、本心に理解が合っていないか確認が持たないといった不安を持つ人も多い。とはいえ、個人のライターが費用を払って弁護士や専門家に相談するというのは現実的でなく、どの表現なら広告で使えるのかを個人で

判断するのは難しい。そういった課題に対し、我々のソリューションを提供することで解決していきたい。

鈴木 機械良文のサービスを活用することで、薬事広告のチェックと書き換えにかかる時間はもとより、学習時間も大幅に短縮することが可能になる。そこで生み出された新たな時間を、他のクリエイティブな生産性の高い業務に振り分けることで、ビジネスのさらなる成長が期待できるだろう。

機械良文



広告に携わる全ての人の薬事チェックを支援するツールとして活用できないかと考えた。

新サービスの「機械良文」は、AIを活用して薬事広告に関する文章のリスクワードを抽出し、

「肌の奥(※角層まで)浸透」とリライト案を提案する。

「新サービスを活用するメリットを教えてください。」

松崎 薬事法広告研究所では、2008年から薬事に特化したコンサルティングサービスを展開し、15年間にわたって蓄積してきた薬事チェックとリライトのノウハウがある。これを教師データとして学習させたものが今回のAI自動化ツール

で、企業はもとより個人の方にも幅広く活用いただけるよう進化を図っていく。

化粧品や健康食品などの広告でコンプライアンス違反しないために、薬機法や景表法を自ら勉強しても、本心に理解が合っていないか確認が持たないといった不安を持つ人も多い。とはいえ、個人のライターが費用を払って弁護士や専門家に相談するというのは現実的でなく、どの表現なら広告で使えるのかを個人で

判断するのは難しい。そういった課題に対し、我々のソリューションを提供することで解決していきたい。

鈴木 機械良文のサービスを活用することで、薬事広告のチェックと書き換えにかかる時間はもとより、学習時間も大幅に短縮することが可能になる。そこで生み出された新たな時間を、他のクリエイティブな生産性の高い業務に振り分けることで、ビジネスのさらなる成長が期待できるだろう。

巷間美風

スギ花粉の飛散がピークを迎え、東京ではヒノキも飛散開始した。それほど重篤ではないが、筆者も花粉症持ちであり、秋や春は目や鼻に不調があらわれる。マスク着用緩和が目前に迫っているものの、花粉のせいではらくマスクが手放せそうにない。

ただ、検査をしていないため、実は犬に対してアレルギーを持っている可能性がある。猫以外にも、りんごや桃を食べると、のどが痒くなるような気がする。それなりに高額のようなのだが、一度病院でアレルギー検査を受けた方がよさそうだ。

猫アレルギーならば、実は犬アレルギーも持っているのではないかと思っただが、犬アレルギーの原因物質は「キャンエフ」猫アレルギーは「フエルディーワン」であり、全く別物のようだ。犬は唾液や皮脂・フケ、猫は唾液や皮脂、肛門からの分泌物に原因物質が存在しているという。

ただ、検査をしていないため、実は犬に対してアレルギーを持っている可能性がある。猫以外にも、りんごや桃を食べると、のどが痒くなるような気がする。それなりに高額のようなのだが、一度病院でアレルギー検査を受けた方がよさそうだ。

猫アレルギーならば、実は犬アレルギーも持っているのではないかと思っただが、犬アレルギーの原因物質は「キャンエフ」猫アレルギーは「フエルディーワン」であり、全く別物のようだ。犬は唾液や皮脂・フケ、猫は唾液や皮脂、肛門からの分泌物に原因物質が存在しているという。

ただ、検査をしていないため、実は犬に対してアレルギーを持っている可能性がある。猫以外にも、りんごや桃を食べると、のどが痒くなるような気がする。それなりに高額のようなのだが、一度病院でアレルギー検査を受けた方がよさそうだ。

防虫剤特集

殺虫剤特集

(6) (7)

(8)